

1. 日 時 令和元年5月8日(水) 14:30～16:07
2. 場 所 理学部1号館2階会議室
3. 出席者: 研究院長, 各副研究院長, 各研究部門長, 事務長
4. 平成31年4月理学部・理学研究科・融合理工学府理学系・理学研究院代議員会議事録(案)について
原案どおり承認された。
5. 議 題
 - (1) 科研費の応募・採択の改善に向けた取組について
議長から, 本件について付議, 副研究院長(研究担当)から, 投影資料に基づき説明があり, 審議の結果, 本取組みの実施について承認された。
 - (2) 学生の身分異動について
議長から, 本件について付議, 教務委員長から, 教務委員会です承された本件について, 投影資料に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (3) 非正規学生の身分異動について
議長から, 本件について付議, 教務委員長から, 教務委員会で審議された本件について, 資料投影に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (4) 科目等履修生の履修科目の変更(追加)について
議長から, 本件について付議, 教務委員長から, 教務委員会で審議された本件について, 資料投影に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (5) 2019年度大学院先進科学プログラム春期博士論文研究基礎力審査(QE)の日程等について
議長から, 本件について付議, 教務委員長から, 教務委員会で審議された本件について, 資料投影に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (6) 大学院融合理工学府博士後期課程における学位論文審査基準について
議長から, 本件について付議, 教務委員長から, 教務委員会で審議された本件について, 資料投影に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (7) 大学院融合理工学府・理学研究科2019年度秋期学位論文審査日程(案)について
議長から, 本件について付議, 教務委員長から, 教務委員会で審議された本件について, 資料投影に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。
 - (8) 令和2年度入学者選抜要項(案)について
議長から, 本件について付議, 入試委員長から, 入試委員会で審議された本件について, 資料1に基づき説明があり, 審議の結果, 承認された。

- (9) 令和2年度千葉大学理学部（地球科学科）推薦入試学生募集要項（案）について
議長から、本件について付議、入試委員長から、入試委員会で審議された本件について、資料2に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- (10) 令和2年度千葉大学理学部（物理学科）AO入試学生募集要項（案）について
議長から、本件について付議、入試委員長から、入試委員会で審議された本件について、資料3に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- (11) 令和2年度千葉大学理学部私費外国人留学生入試学生募集要項（案）について
議長から、本件について付議、入試委員長から、入試委員会で審議された本件について、資料4に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- (12) 学生が学内ネットワークに接続する持込パソコンの取扱について
議長から、資料5に基づき説明があり、今後の対応方針について確認された。
- (13) 部局間交流協定の新規締結について
議長から、本件について付議、研究部門長から、国際交流委員会で審議された本件について、資料投影に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- (14) その他
- ①大学院担当教員資格審査について
議長から、本件について付議、研究部門長から本件について説明があり、審議の結果、5月開催の第2教授会で当該審査に係る教員審査委員会の設置を諮ることが承認された。
- ②客員研究員称号付与に係る資格審査手続き（選考方法）について
議長から、本件について付議、資料投影に基づき説明があり、審議の結果、資格審査手続き（選考方法）について確認された。

6. 報告事項

- (1) ウォータールー大学への学生派遣留学について
教務委員長から、ウォータールー大学への学生派遣留学について、資料投影により報告があった。
- (2) 令和元年度理学部後援会理事会・総会の開催について
議長から、理学部後援会理事会・総会を6月29日（土）に開催する旨報告があった。
- (3) 令和2年度理学部・融合理工学府（理学領域）入学試験日程について
入試委員長から、同入試日程について、資料6により報告があった。
- (4) 部局間交流協定の継続について
議長から、本件について、資料投影により報告があった。
- (5) 教員の海外渡航について
議長から、資料投影により報告があった。
外国出張：7名

(6) その他

①年俸制にかかる業績評価の実施について

議長から、年俸制にかかる業績評価の実施について報告があり、副研究院長及び研究部門長に協力依頼があった。

以 上